平成 20 年 11 月 10 日

各　　位

株 式 会 社　　平　　賀
代表取締役社長　平賀　明男
（ＪＡＳＤＡＱ・コード７８６３）
問い合わせ先
常務取締役管理本部長　中村　則丈
ＴＥＬ（０３）３９９１－４５４１

減損損失による特別損失の計上及び平成 21 年３月期　第２四半期業績予想（連結・個別）及び通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

１．減損損失による特別損失の計上について

子会社の業績不振が続いたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」及び「金融商品に関する会計基準」に基づき、当第２四半期連結会計期間末（平成20年9月30日）において下記の減損処理を行いました。

(1)連結

①　子会社の業績が不振のため「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、子会社が保有する（建物及び構築物、土地、機械装置及び運搬具、その他及びリース資産）につき減損会計を適用し、特別損失として減損損失93百万円を計上いたしました。

②　連結のれんに回収可能性が認められないため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、連結上ののれんに減損会計を適用し、特別損失として減損損失195百万円を計上いたしました。

(2)個別

子会社の業績不振により、関係会社株式の実質価額が著しく低下し、その回復可能性が認められないため、「金融商品に関する会計基準」に基づき、特別損失として関係会社株式評価損526百万円を計上いたしました。

最近の業績の動向等を踏まえ、業績予想の見直しを行った結果、平成20年5月22日の決算発表時に公表いたしました平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

２．平成 21 年 3 月期（連結・個別）第２四半期連結累計期間業績予想の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

（１）連結

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回予想（A）	4,621	△30	△42	△61
今回修正（B）	4,774	△10	△18	△370
増減額（B－A）	153	20	24	△309
増減率（%）	3.3	－	－	－

（２）個別

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回予想（A）	3,850	△18	△19	△38
今回修正（B）	3,960	58	62	△527
増減額（B－A）	110	76	81	△489
増減率（%）	2.9	－	－	－

３．平成 21 年 3 月期（連結・個別）通期業績予想の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（１）連結

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	9,868	85	63	20
今回修正（B）	9,791	65	46	△331
増減額（B－A）	△77	△20	△17	△351
増減率（%）	△0.8	△23.5	△27.0	－
（参考）前期実績（平成 20 年 3 月期）	9,151	△115	△113	△145

（２）個別

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	8,100	88	88	50
今回修正（B）	8,150	113	117	△499
増減額（B－A）	50	25	29	△549
増減率（%）	0.6	28.4	33.0	－
（参考）前期実績（平成 20 年 3 月期）	7,655	△17	3	△28

４．修正理由

当第２四半期連結累計期間における当社グループは、グループ相互の融合を図り、チラシはもとよりチラシ以外の販売促進物において、より広告効果のある総合企画提案力を向上させて参りました。

また、事業展開地域を東日本エリアから西日本エリアまで拡張することで、既存顧客のシェアが拡大し、受注量増加に向けて邁進しております。

当社グループを取り巻く経営環境は、企業間競争による受注価格の下落がより一層厳しさを増し、顧客先の企業統合などによる広告宣伝費の圧縮に伴う受注量が低下し、原油価格高騰により原材料価格が上昇している等の利益圧迫要因があるものの、売上高、営業利益及び経常利益は当初見込額に対し概ね順調に推移いたしました。しかし、子会社を取り巻く経営環境は厳しく減損損失を計上しなければならない状況になり、当期純利益は期初予想を大きく下回ることとなりました。

５．配当予想について

平成20年5月22日に公表いたしました平成21年３月期末配当予想については変更なく、１株当たり期末配当金30円を維持する予定でおります。

〈業績等の予想に関する注意事項〉

上記の平成21年3月期　第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご了承ください。

以　　上